

Windswept deformity に対する人工膝関節全置換の一例

林 健太郎, 三河 義弘, 佐伯 次登, 近光 将彦

Windswept deformity は一側の内反変形と反対側の外反変形が同時に存在する病態である。我々は windswept deformity に人工膝関節全置換術 (TKA) を施行したので報告する。症例は63歳の女性で関節リウマチ (RA) に罹患している。当科に膝の変形による歩行不能を主訴に初診した。金属楔・ブロックの補填材を併用してのセメント固定人工膝関節全置換術を施行した。術後、疼痛はなく不安定性も見られない。屋外歩行が可能となり本人は非常に満足している。長期成績は経過を待たねばならないが windswept deformity の治療に TKA は有用であった。

(平成16年12月20日受理)

Total Knee Arthroplasty for Windswept Deformity — A Case Report —

Kentaro HAYASHI, Yoshihiro MIKAWA, Tsuguto SAEKI
and Masahiko CHIKAMITSU

The term “windswept deformity” means an abnormal valgus deformity of one knee in association with varus deformity of the other.

We report on a patient with “windswept deformity” who underwent total knee arthroplasty.

The patient was a 63-year-old woman with rheumatoid arthritis. She could not walk because of her knee deformity. Total knee arthroplasty was performed with a metal augmentation wedge and block.

She was satisfied with the operation, and benefited in pain relief, restoration of knee alignment, and improved knee motion. Both of her knees were stable with a functional range of motion after two years.

Total knee arthroplasty is a reliable and durable procedure in the treatment of windswept deformity. (Accepted on December 20, 2004) *Kawasaki Igakkaishi* 30(3・4):179-182, 2004

Key Words ① Windswept deformity ② Total knee arthroplasty
③ Rheumatoid arthritis

はじめに

Windswept deformity とは膝の“吹きさらし”変形を意味し、一側の内反変形と反対

側の外反変形が同時に存在する病態をいう。その変形の為、移動能力が著しく障害される。現在、変形性膝関節症の治療として人工膝関節全置換術が多大な効果をもたらすことは異存のないところである。しか

が可能となる利点も認められた。

我々は、関節リウマチに対する人工股・膝関節全置換術は骨欠損が高度となる前に行うべきと考えている。本例は不幸にも系統的な治療体系より逸脱し、複数の医療機関で長期にわたり対症療法を継続していたため著しい関節破壊を来したと思われる。このような経過をとらぬよう医療機関は根気よく患者に啓発指導を行うべきであることを痛感した。他科・他医療機関との連携を強調したい。

長期成績は経過を待たねばならないが、本例のように windswept deformity を呈している膝

関節の除痛及び安定性の獲得に人工膝関節置換術は有用であった。

結 語

Windswept deformity に人工膝関節全置換術を施行し良好な結果を得た1例を経験した。他科・他医療機関との連携を強調したい。

本論文の要旨は第13回日本リウマチ学会中国四国地区支部学術集会（宇部）で発表した。

参 考 文 献

- 1) Smyth E H J : Windswept deformity. J Bone Jt Surg 62-B(2) : 166-167, 1980
- 2) 渡辺惣兵衛, 佐野徳久, 中村八郎 : 1 側内反変形, 他側外反変形 (Windswept deformity) を呈した膝関節症の1例. 膝 13 : 80-84, 1987
- 3) 坪口純和 : 慢性関節リウマチの膝関節の関節鏡所見 - 単純 X 線所見との対比による軟骨変化と滑膜増生の様相について -. 日整会誌 64 : 1165-1180, 1990
- 4) 立石博臣 : 高度内・外反変形膝に対する人工膝関節置換術. MB Orthop 10(5) : 39-44, 1997
- 5) 富田文久, 青木喜満, 宮城登, 三浪明男, 安田和則 : 高度外反変形膝に対する人工膝関節置換術の治療成績. 日関外誌 XX(2) : 141-147, 2001
- 6) 中村宏志, 砂原伸彦, 中川俊文, 松田剛正 : RA の高度外反膝変形に対する外側アプローチによる人工膝関節置換術の経験. 関節外科 15(9) : 1185-1187, 1996
- 7) 木村友厚, 土井照男, 林田賢治, 富田哲也, 藤井昌一, 越智隆弘 : 内外反変形膝に対する人工関節手術. 関節外科 16(1) : 30-36, 1997
- 8) 伊藤勝巳, 内田詔爾, 西野仁樹, 小岩政仁 : 全人工膝関節置換時における脛骨骨欠損に対する骨移植法. 整形外科 39(10) : 1457-1464, 1988